

キッズ ISO14000 プログラム実施による温室効果ガス排出削減量

評価認定証

貴組織としてキッズ ISO14000 プログラムの入門編を取り組まれた結果を、「キッズ ISO 方式」¹により評価したところ、二酸化炭素の排出削減効果が以下の通りとなったことを報告し、温室効果ガス排出削減量を二酸化炭素重量換算値として認定いたします。

特定非営利活動法人

国際芸術技術協力機構



1. 実施母体：東京都豊島区
2. 実施校：5 小学校
3. 作戦実施期間：令和元年 5 月 1 日～令和元年 11 月 30 日のうち 2 週間
 - ① 通常時排出量測定：7 日間
 - ② 削減作戦実施：7 日間
4. 回収データ数：338 人（家庭）
5. 温室効果ガス排出削減量評価²：

二酸化炭素換算値： 0.940 トン

内訳：	電力作戦：	0.277 トン
	ガス作戦：	0.574 トン
	節水作戦：	0.057 トン
	ゴミ作戦：	0.031 トン

参考データ：持続効果による年間としての推定削減量³ 24.2 トン

なお、削減量の帰属は国際芸術技術協力機構の決めたルールに従い、削減量の 50%は実施した子どもに属し、残りの 50%はプログラム代を負担した実施の直接のスポンサーに帰属するものとします。国際芸術技術協力機構は子どもたちの分を集め、市場で売却しその売却代金を子どもたちの名義にて地球温暖化の被害国の子どもたちへの支援に使用する予定です。

¹算出方法は、環境省、経済産業省、日本品質保証機構に協力により確立した「キッズ ISO 方式による温室効果ガス削減量評価法」による。

² 東京電力の発電電力/二酸化炭素換算係数及び埼玉県環境部指定の二酸化炭素換算係数による

³ キッズ ISO プログラムを実施した複数の自治体による子供の環境意識の追跡調査によれば、子供が削減しようとする意識は実施の第 2 週のみにとどまらず、かなりの子供には 3 ヶ月後までも持続していることが示されている。このデータを基にして、指数関数的減衰曲線を仮定し、意識の減衰率を得、年間を通じての平均的な削減量を推定したものである。

令和元年度 豊島区のCO2排出量削減に関するまとめ

1. 学校別・作戦別有効データ数

学校名	実施児童数	電力データ数	ガスデータ数	水有効データ	生ゴミデータ数
豊島区立仰高小学校	47	39	37	34	32
豊島区立池袋第一小学校	69	28	31	25	23
豊島区立池袋本町小学校	94	49	39	43	33
豊島区立朋有小学校	72	27	25	15	7
豊島区立要小学校	56	22	29	28	11
合計	338	165	161	145	106

2. 作戦別集計・分析結果

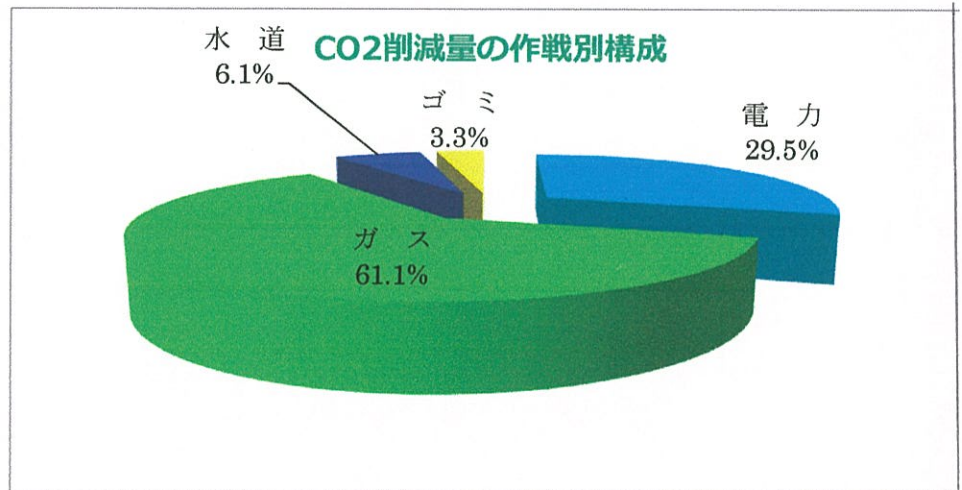
作戦アイテム	有効データ数	通常時全家庭1週間の使用量	全家庭1週間の作戦効果量	作戦実施による使用量削減率(%)	通常時全家庭1週間のCO2排出量(kg)	全家庭1週間の効果CO2削減量(kg)	作戦実施によるCO2排出削減率	実効年間換算CO2削減量(ton)
電力作戦	165	17,954 kwh	402 kwh	2.2%	8,528	277	3.3%	7.1
ガス作戦(*1)	161	1,185 m3	252 m3	21.2%	2,701	574	21.2%	14.7
水道作戦	145	873 m3	88 m3	10.1%	568	57	10.1%	1.5
ゴミ作戦	106	751 kg	92 kg	12.3%	255	31	12.3%	0.8
合計	—	—	—	—	12,052	940	7.8%	24.2

*1: ガス使用量は種類を問わず単純に加算した。但しCO2量算出はガスの種類毎の換算係数を乗じた後に加算)

3. CO2削減グラフ

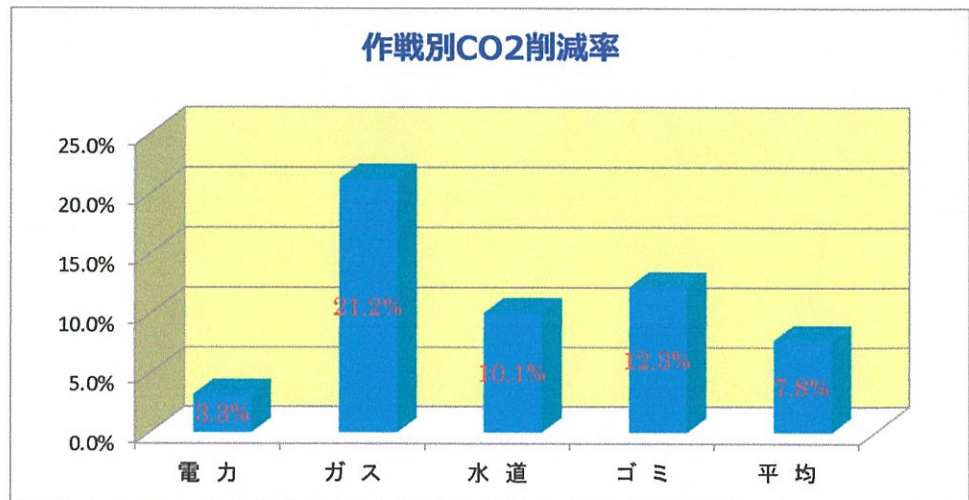
A: CO2削減量の作戦別構成


アイテム	CO2削減量(kg)
電力	277
ガス	574
水道	57
ゴミ	31



B: 作戦別CO2削減率

アイテム	削減率(%)
電力	3.3%
ガス	21.2%
水道	10.1%
ゴミ	12.3%
平均	7.8%





CO₂

削減証書

豊島区 殿

Kids' ISO 14000 プログラムによる
削減量は以下の通りです。

0.940t-CO₂

2019 年 11 月 25 日

ArTech

International Art & Technology Cooperation Organization

